



平成 26 年 11 月期 第 1 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成 26 年 4 月 14 日

上場会社名 北興化学工業株式会社

上場取引所 東

コード番号 4992 URL <http://www.hokkochem.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中島 喜勝

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 竹田 正雄 (TEL) 03-3279-5152

四半期報告書提出予定日 平成 26 年 4 月 14 日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

1. 平成 26 年 11 月期第 1 四半期の連結業績 (平成 25 年 12 月 1 日～平成 26 年 2 月 28 日)

(1) 連結経営成績 (累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26 年 11 月期第 1 四半期	13,414	29.8	1,089	465.5	1,055	251.7	671	358.9
25 年 11 月期第 1 四半期	10,336	△2.3	193	△51.4	300	△19.9	146	143.6

(注) 包括利益 26 年 11 月期第 1 四半期 590 百万円 (△1.8%) 25 年 11 月期第 1 四半期 601 百万円 (147.6%)

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26 年 11 月期第 1 四半期	24.32	—
25 年 11 月期第 1 四半期	5.30	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26 年 11 月期第 1 四半期	44,741	14,977	33.5
25 年 11 月期	41,462	14,499	35.0

(参考) 自己資本 26 年 11 月期第 1 四半期 14,977 百万円 25 年 11 月期 14,499 百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25 年 11 月期	—	4.00	—	4.00	8.00
26 年 11 月期	—	—	—	—	—
26 年 11 月期(予想)	—	4.00	—	4.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成 26 年 11 月期の連結業績予想 (平成 25 年 12 月 1 日～平成 26 年 11 月 30 日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1 株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	40,900	5.4	1,000	89.2	1,000	24.8	600	23.1	21.75

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

26年11月期1Q	29,985,531株	25年11月期	29,985,531株
26年11月期1Q	2,407,067株	25年11月期	2,403,984株
26年11月期1Q	27,580,077株	25年11月期1Q	27,587,676株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想に関しましては現時点で得られた情報に基づいて算定したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、円高修正、株価回復による企業マインドなどの改善に加え、消費税率引上げ前の駆け込み需要の広がりもあって、個人消費の増加や鉱工業生産が増加するなど、景気は緩やかな回復が続きました。しかしながら、消費税増税後の個人消費の落ち込みが懸念され、先行き不透明な状況にあります。

このような状況のもと、当社グループの第1四半期の業績は、農薬製品の販売については、流通在庫の減少並びに消費税率引上げ前の駆け込み需要等により好調に推移するとともに、ファインケミカル製品においても、国内の受注が堅調であったことから、全体の売上高は134億1千4百万円（前年同期比30億7千7百万円の増加、同29.8%増）となりました。

利益面では売上高が増加したことなどにより、営業利益は10億8千9百万円（前年同期比8億9千7百万円の増加、同465.5%増）、経常利益は10億5千5百万円（前年同期比7億5千5百万円の増加、同251.7%増）、四半期純利益は6億7千1百万円（前年同期比5億2千5百万円の増加、同358.9%増）となりました。

報告セグメント別の概況は以下のとおりです。

〔農薬事業〕

農薬製品は、国内販売において、流通在庫の減少に加え、消費税率引上げ前の駆け込み需要により水稲用除草剤、水稻育苗箱処理剤などの受注が増加したことから、大幅な増収となりました。この結果、本セグメントの売上高は105億1千5百万円（前年同期比26億1千万円の増加、同33.0%増）、営業利益は8億2千3百万円（前年同期比5億4千2百万円の増加、同192.6%増）となりました。

〔ファインケミカル事業〕

ファインケミカル製品の販売は、電子材料原料や樹脂添加剤などの主力製品の受注が堅調に推移したことにより増収となりました。この結果、本セグメントの売上高は28億7千1百万円（前年同期比4億7千9百万円の増加、同20.0%増）、営業利益は2億6千3百万円（前年同期は営業損失9千6百万円）となりました。

なお、当第1四半期連結累計期間より、セグメント利益の算定にあたり全社費用の配賦方法を見直ししております。これは、当期に新基幹システムを導入したことに伴い、業績管理方法の見直しを行った結果、従来配賦不能費用としていた全社費用を各セグメントに配賦することとしたものであります。この変更に伴い、前年同期のセグメント利益につきましても変更後の算定方法に組替えております。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における資産の残高は447億4千1百万円となり、前連結会計年度末比32億8千万円の増加となりました。これは、受取手形及び売掛金の増加並びに新基幹システムの導入によるソフトウェアの増加が主な要因です。

負債の残高は297億6千4百万円となり、前連結会計年度末比28億1百万円の増加となりました。これは、原材料購入等に伴う支払手形及び買掛金の増加並びに短期借入金の増加が主な要因です。

純資産の残高は149億7千7百万円となり、前連結会計年度末比4億7千8百万円の増加となりました。これは、四半期純利益の計上が主な要因です。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年11月期決算発表時(平成26年1月14日)に公表いたしました通期連結業績予想に変更ありませんが、現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって異なる結果となる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年11月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,022	1,267
受取手形及び売掛金	12,719	15,851
商品及び製品	9,695	9,199
仕掛品	205	234
原材料及び貯蔵品	3,354	4,155
繰延税金資産	670	498
その他	291	220
流動資産合計	27,955	31,424
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,673	4,557
機械装置及び運搬具(純額)	3,145	2,963
土地	776	776
その他(純額)	290	273
有形固定資産合計	8,884	8,569
無形固定資産		
ソフトウェア	27	608
その他	866	395
無形固定資産合計	893	1,004
投資その他の資産		
投資有価証券	2,759	2,761
繰延税金資産	623	653
その他	361	343
貸倒引当金	△12	△12
投資その他の資産合計	3,730	3,745
固定資産合計	13,507	13,317
資産合計	41,462	44,741

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年11月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年2月28日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,736	9,273
短期借入金	4,995	8,012
1年内返済予定の長期借入金	1,846	1,576
未払法人税等	152	301
未払費用	3,663	2,045
賞与引当金	—	189
その他	1,805	1,888
流動負債合計	20,196	23,284
固定負債		
長期借入金	2,944	2,742
退職給付引当金	3,531	3,516
資産除去債務	57	57
その他	234	165
固定負債合計	6,767	6,480
負債合計	26,963	29,764
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,214	3,214
資本剰余金	2,608	2,608
利益剰余金	8,250	8,810
自己株式	△997	△998
株主資本合計	13,076	13,635
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,233	1,170
繰延ヘッジ損益	15	0
為替換算調整勘定	175	171
その他の包括利益累計額合計	1,423	1,342
純資産合計	14,499	14,977
負債純資産合計	41,462	44,741

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年12月1日 至平成25年2月28日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年12月1日 至平成26年2月28日)
売上高	10,336	13,414
売上原価	8,192	10,204
売上総利益	2,144	3,209
販売費及び一般管理費	1,952	2,120
営業利益	193	1,089
営業外収益		
受取利息及び配当金	14	30
為替差益	172	—
受取手数料	13	1
その他	12	18
営業外収益合計	212	49
営業外費用		
支払利息	52	42
その他	53	42
営業外費用合計	104	84
経常利益	300	1,055
特別利益		
固定資産売却益	1	0
事業譲渡益	—	42
特別利益合計	1	42
特別損失		
固定資産除却損	4	2
その他	0	—
特別損失合計	4	2
税金等調整前四半期純利益	297	1,095
法人税等	151	424
少数株主損益調整前四半期純利益	146	671
四半期純利益	146	671

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年12月1日 至平成25年2月28日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年12月1日 至平成26年2月28日)
少数株主損益調整前四半期純利益	146	671
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	266	△62
繰延ヘッジ損益	14	△15
為替換算調整勘定	174	△4
その他の包括利益合計	454	△81
四半期包括利益	601	590
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	601	590
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

- (3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

I. 前第1四半期連結累計期間(自 平成24年12月1日 至 平成25年2月28日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	農薬事業	ファインケ ミカル事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	7,905	2,392	10,297	39	10,336	—	10,336
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	88	88	△88	—
計	7,905	2,392	10,297	127	10,424	△88	10,336
セグメント利益又は損失(△)	281	△96	186	7	193	—	193

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、石油製品等の販売等を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。
3. 平成25年12月1日開始の連結会計年度より、セグメント利益の算定方法を変更したことに伴って、前第1四半期連結累計期間(自 平成24年12月1日 至 平成25年2月28日)のセグメント利益を変更後の算定方法による数値に組替えて表示しております。これにより、従来の算定方法によった場合に比べて、セグメント利益が、農薬事業において122百万円、ファインケミカル事業において54百万円それぞれ減少しております。算定方法の変更内容につきましては、「II. 当第1四半期連結累計期間(自 平成25年12月1日 至 平成26年2月28日) 2. 報告セグメントの変更等に関する情報」をご覧ください。

II. 当第1四半期連結累計期間(自 平成25年12月1日 至 平成26年2月28日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	農薬事業	ファインケ ミカル事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	10,515	2,871	13,386	27	13,414	—	13,414
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	128	128	△128	—
計	10,515	2,871	13,386	156	13,542	△128	13,414
セグメント利益	823	263	1,086	3	1,089	—	1,089

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、石油製品等の販売等を含んでおります。
2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントの変更等に関する情報

当第1四半期連結累計期間より、全社費用の配賦方法を見直しております。これは、当期に新基幹システムを導入したことに伴い、業績管理方法の見直しを行った結果、従来配賦不能費用としていた全社費用を各セグメントに配賦することとしたものであります。

この変更に伴い、前年同期のセグメント利益につきましても変更後の算定方法に組替えております。組替え後の数値につきましては、「I. 前第1四半期連結累計期間(自平成24年12月1日至平成25年2月28日) 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報」に記載しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。